



浜松市白井鐵造記念館



しらいてつぞう 白井鐵造 (1900～1983)

レビューとしても傑作であり、見事な成果を見せたものは、「モン・パリ」から三年遅れて上演された白井鐵造の「パリゼット」である。

白井鐵造は、「モン・パリ」上演の翌年秋アメリカ、フランスへ留学し、昭和5年に帰国したが、その年の8月いっぱい宝塚大劇場で「パリゼット」を上演して絶賛をあびた。この作品は遥かに「モン・パリ」を抜くもので、白井鐵造の才能を遺憾なく発揮したものであった。

もともと白井鐵造は、岸田辰弥の助手をしており、「モン・パリ」でもダンスの振付はすべて彼がやっている。日本で初めてというラインダンスも、岸田辰弥が示した一枚の写真で振付たという。

白井鐵造はその後も素晴らしい作品を次々に示し、東京でも確固たるファンを獲得した。そして宝塚劇場を認識させ、常灯小屋の東京宝塚劇場の建設を促したほどの大きな功績者である。

「パリゼット」で忘れられないのは、今日、宝塚歌劇団の団歌のようになっており、宝塚といえばこの歌というふうになり、宝塚と切っても切れない縁にある唄「すみれの花咲く頃」が、このレビューの主題歌として用いられたことである。

この「すみれの…」は、もともとウィーンの唄で1929年のものである。原題は「白いリラの花が再び咲く頃」というので日本では「すみれの…」として宝塚の唄になり、ほとんど不滅のものになった。

「春、春、白いリラの花が再び咲く五月、恋を語ろう」といったようなものだ。白井鐵造がこの唄をパリで聞いて気に入り、リラでは日本に馴染み薄いので、すみれにしようといったわけで、現在のものができた。もちろん白井鐵造の歌詞である（略）

葦原英了 — 文芸春秋・昭和51年1月号 —



昭和57年春野町名誉町民授与

施設の概要

所在地 浜松市天竜区春野町宮川 1768
構造 木造平屋建
延床面積 52.17 m²
建設費 10,023 千円
開館 昭和62年4月1日

開館時間 午前9時～午後5時
休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、
祝日の翌日、年末年始。
このほか臨時開館、休館する場合があります。

入館料 無料



浜松市白井鐵造記念館外観

白井鐵造の生涯



白井先生愛用品

明治 33 年 4 月 6 日	0 歳	静岡県周智郡犬居村（現浜松市天竜区春野町）で出生、本名虎太郎
1900		
大正 2 年 3 月	12 歳	犬居尋常小学校卒業
4 月	13 歳	日本形染株式会社（浜松）入社
6 年	17 歳	日本形染株式会社退社、上京して音楽、舞踊、演劇の修行
10 年 9 月 1 日	21 歳	宝塚少女歌劇団に入団
11 年 7 月	22 歳	お伽歌劇「金の羽」を公会堂劇場で上演、処女作となる このあと、宝塚中劇場（大正 12 年開場）、宝塚大劇場（大正 13 年開場）でも次々に作品を上演
昭和 2 年 9 月	27 歳	レビュー「モン・パリ」（岸田辰弥作）で、日本で初めてのラインダンスを振付ける
3 年 10 月	28 歳	欧米を視察、特にパリでレビューやシャンソンを研究（昭和 5 年 5 月まで）
1930 5 年 8 月	30 歳	帰朝第一作「パリゼット」初演、好評で 3 ヶ月続演、主題歌「すみれの花咲く頃」が大ヒット、このあと、次々に傑作レビューを発表
8 年 8 月	33 歳	大レビュー「花詩集」初演（昭和 9 年 1 月開場した東京宝塚劇場の演目となる。）
11 年 10 月	36 歳	再び欧米を視察（昭和 12 年 9 月まで）
14 年 10 月	39 歳	グランド・レビュー「日本名曲選」上演、戦前最後の作品となる 宝塚歌劇団理事長に就任（昭和 14 年 12 月～昭和 15 年 8 月）
15 年 12 月	40 歳	東宝国民劇へ移る
1950 25 年 8 月	50 歳	グランド・レビュー「アラビアン・ナイト」上演 宝塚歌劇団に復帰
26 年 3 月 1 日	51 歳	グランド・レビュー「虞美人」初演、宝塚初の一本立て大作、好評で 3 ヶ月続演 宝塚歌劇団理事に就任
8 月		
27 年 2 月 26 日	58 歳	兵庫県文化賞を受賞
33 年 11 月 3 日	62 歳	グランド・ミュージカル「皇帝と魔女」上演
37 年 8 月	64 歳	紫綬褒章を受章
39 年 11 月 3 日	70 歳	勲四等に叙せられ、旭日小綬章を受賞
1970 45 年 11 月 3 日	79 歳	グランド・レビュー「ラ・ベルたからづか」上演、最後の新作となる
54 年 6 月	80 歳	伊丹文化賞を受ける
55 年	82 歳	春野町名誉町民（現浜松市名誉市民）の称号を授与
57 年 6 月 17 日	83 歳	逝去
58 年 12 月 22 日		

白井鐵造ゆかりの場所



宝塚関係資料

「すみれの花咲く頃」歌碑→

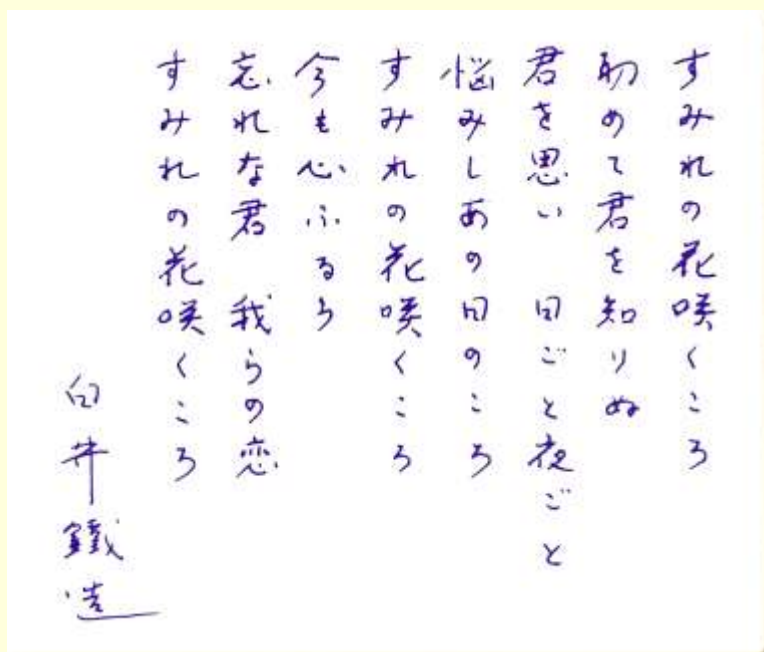
昭和 57 年の春野町名誉町民の顕彰を記念して、白井先生直筆による「すみれの花咲く頃」の歌碑が旧春野南中学校に翌年設置されました。現在は記念館前に移設済です。



「白井鐵造生誕の地」石碑→

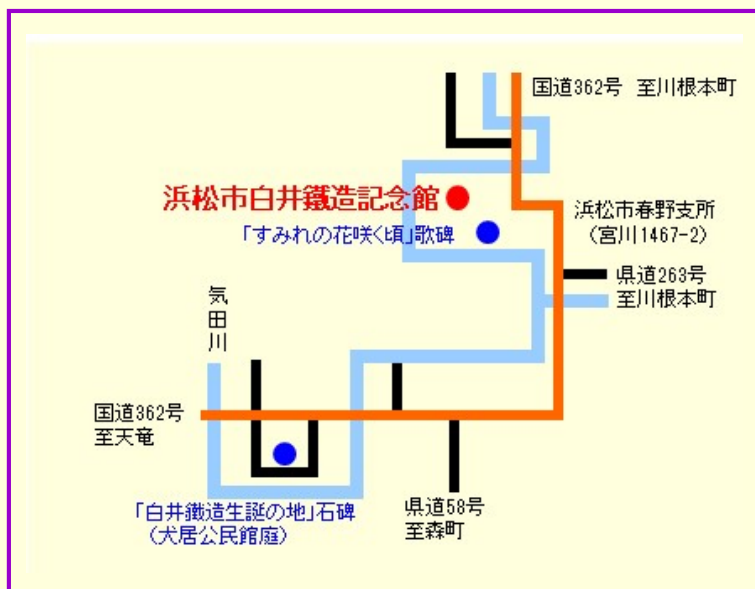
平成 6 年に生誕の地・犬居に「犬居すみれ通り」が完成し、犬居公民館の庭に「白井鐵造生誕の地」の石碑が設置されました。





直筆の「すみれの花咲く頃」の歌詞

ご案内



- ◆バス JR袋井駅前より、秋葉バス秋葉線「気多行き」乗車、「松草」下車徒歩2分
遠州鉄道西鹿島駅前より、遠鉄バス秋葉線「春野支所行き」乗車、終点春野支所下車徒歩20分
- ◆くるま 東名浜松IC・袋井ICよりそれぞれ約1時間
新東名浜松浜北IC・森掛川ICよりそれぞれ約45分

浜松市白井鐵造記念館

〒437-0604

静岡県浜松市天竜区春野町宮川 1768 番地

(浜松市春野文化センター敷地内)

電話 053-989-0200

FAX 053-989-0264

